

様式 1

復興水産物「食べて応援」支援事業 助成申請書（小売業等）

第 1 取組実施者

■ 事業者情報及び連絡先

【事業者情報】

| 企業情報 | 記入欄 |
|-------------|---------------|
| 企業名 | 株式会社●●スーパー |
| 本社所在地 | ●●県●●市●●町 1-1 |
| 企業 URL | http://～ |
| 法人代表者名 | 応援 太郎 |
| 法人代表者名 フリガナ | オウエン タロウ |

本事業のご担当者様の情報をご記入ください。

【本事業に係る担当者情報】

| 担当者情報 | 記入欄 |
|-----------|--------------|
| 所属（部署名等） | 水産部 |
| 役職 | 主任 |
| 担当者名 | 応援 花子 |
| 担当者名 フリガナ | オウエン ハナコ |
| 電話番号 | ×××-×××-×××× |
| FAX 番号 | ×××-×××-×××× |
| メールアドレス | ouen@～.jp |

【その他事務局からの連絡に同報すべき担当者（バイヤー、経理など）】

| 部署名 | 役割 | 担当者名 | メールアドレス |
|-------|------|-------|------------------|
| 第一営業部 | 係長 | 海川 一郎 | umikawaichi@～.jp |
| 広報部 | 広報担当 | 貝田 水子 | kaita@～.jp |
| 経理部 | 経理担当 | 魚谷 岬 | uotani@～.jp |

■対象地域水産物の取引・ネットワークについて

6 県（青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉）の水産物を調達するための産地卸等との取引・ネットワークの有無等について各県毎に該当するものにチェックを入れてください。

1) の項目は必ずどちらかにチェックを入れてください。

「取引・ネットワークあり」の場合、仕入れルートをご記入ください。

(記載例)

取引・ネットワークあり

(仕入れルート：

(例 1) ○○魚類（荷受け）⇒△△水産（仲卸）⇒自社

(例 2) ☆☆丸（漁師）or ××商店（産地仲卸）⇒自社

2) の項目は該当する場合のみチェックを入れてください。

①青森県

1) 取引・ネットワークあり

(仕入れルート：)

取引・ネットワークなし

2) 事務局より産地卸等を紹介してほしい

本事業に関する産地側のご意見を伺うことにご協力いただける（本事業に満足したか等）

②岩手県

1) 取引・ネットワークあり

(仕入れルート：○○魚類（荷受け）⇒△△水産（仲卸）⇒自社)

取引・ネットワークなし

2) 事務局より産地卸等を紹介してほしい

本事業に関する産地側のご意見を伺うことにご協力いただける（本事業に満足したか等）

③宮城県

1) 取引・ネットワークあり

(仕入れルート：)

取引・ネットワークなし

2) 事務局より産地卸等を紹介してほしい

本事業に関する産地側のご意見を伺うことにご協力いただける（本事業に満足したか等）

④福島県

1) 取引・ネットワークあり

(仕入れルート：)

取引・ネットワークなし

2) 事務局より産地卸等を紹介してほしい

本事業に関する産地側のご意見を伺うことにご協力いただける（本事業に満足したか等）

⑤茨城県

- 1) 取引・ネットワークあり
(仕入れルート：☆☆丸(漁師) or ××商店(産地仲卸) ⇒自社)
- 取引・ネットワークなし
- 2) 事務局より産地卸等を紹介してほしい
 本事業に関する産地側のご意見を伺うことにご協力いただける(本事業に満足したか等)

⑥千葉県

- 1) 取引・ネットワークあり
(仕入れルート：)
- 取引・ネットワークなし
- 2) 事務局より産地卸等を紹介してほしい
 本事業に関する産地側のご意見を伺うことにご協力いただける(本事業に満足したか等)

第2 取組事業の概要(時期、期間、実施内容)

■取組事業の実施時期と期間

8月1日～12月20日までの期間内であれば期間限定の実施でも申請可能です。

但し、実施日数は30日以上を必須といたします。

※事務局主導のプロモーションは9月1日～の実施となります。

| 実施時期 | 実施日数 |
|------------------------------|--------------|
| <u>8月20日</u> ~ <u>12月18日</u> | <u>121日間</u> |

■事業の実施内容(設置するコーナーや実施する販促の内容)

該当するものがあればチェックを入れ、詳細を()内にご記入ください。

記載の内容以外のものについては、その他欄にご記入ください。

例：12月の第1週の土日に、マグロの解体ショーイベントを実施。 等

※可能な限り、具体的な内容をご記入ください。

- 特設コーナーを設置し、POP等の販促物で装飾
(コーナー内容や時期等の詳細：9月に岩手・福島フェア、10月に青森フェア、11月に宮城フェア、12月に千葉・茨城フェアを実施。)
- 特設コーナーにて試食販売を実施
(試食内容や実施頻度・日時等の詳細：フェアを開催している週末(土日)に、マネキンをコーナー前に専属で配置。試食を促し販売促進を行う。)
- オリジナルの販促ツールを作成
(ツール内容：)

✓ チラシにキャンペーン対象商品を掲載
(チラシ投函の頻度や時期等の詳細：各月2回ずつ折込チラシを実施。)

□ キャンペーンオリジナルCMを制作・放映
(動画の内容や放映日時等の詳細：)

□ キャンペーン内容をSNSで告知
(告知媒体や掲載内容等の詳細：)

✓ その他
・青森県産マグロを使用して、マグロの解体ショーイベントを10月に1回実施。
・産地訪問を7月～9月に各2回ずつ実施。

上記チェック内容に当てはまらない内容についてはその他欄にご記入ください。

■実施体制

【各店舗の鮮魚担当者】

実施店舗ごとの鮮魚担当者名をご記入ください。

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

実施店舗のご担当者様の名前をご記入ください。

| 店舗名 | 鮮魚担当者名 |
|------|--------|
| ●●店 | ●● 三郎 |
| ■ ■店 | ■ ■ 四郎 |
| ▽▽店 | ▽▽ 五郎 |

【店舗以外の担当者】

各店舗の鮮魚担当者以外の担当者をご記入ください。

例：バイヤー、経理 等

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

鮮魚担当者以外に対応される予定の方がいらっしゃいましたら、併せてご記入ください。

| 所属 | 役職 | 担当者名 |
|-----|----|-------|
| 総務部 | 経理 | △△ 優子 |
| 水産部 | 主任 | 応援 花子 |
| | | |

【体制図】

上記の担当者を以下の例を参考に記入欄にご記入ください。

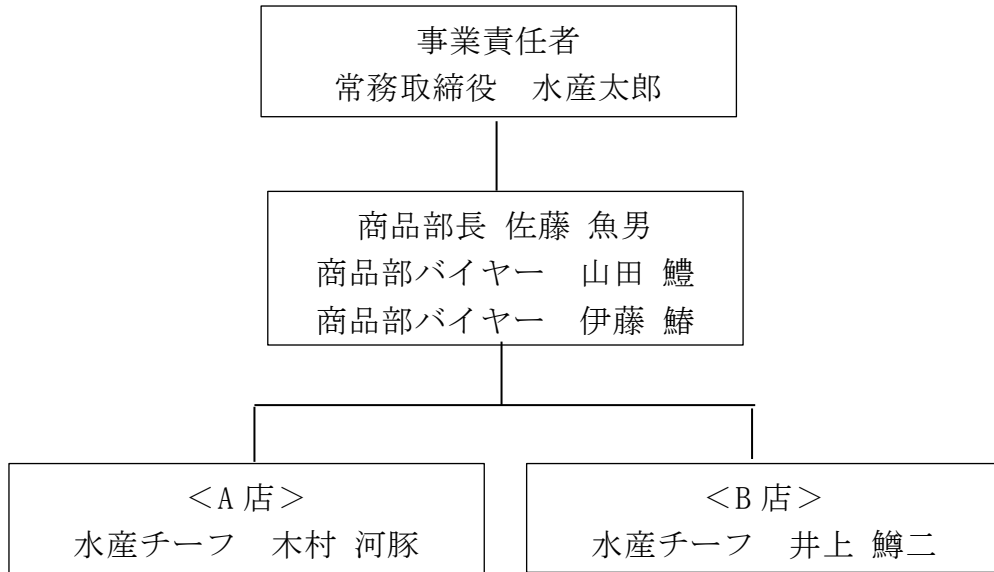
※部署名・担当者名を明記してください。

※自社の体制に合わせて枠数等を変更してください。

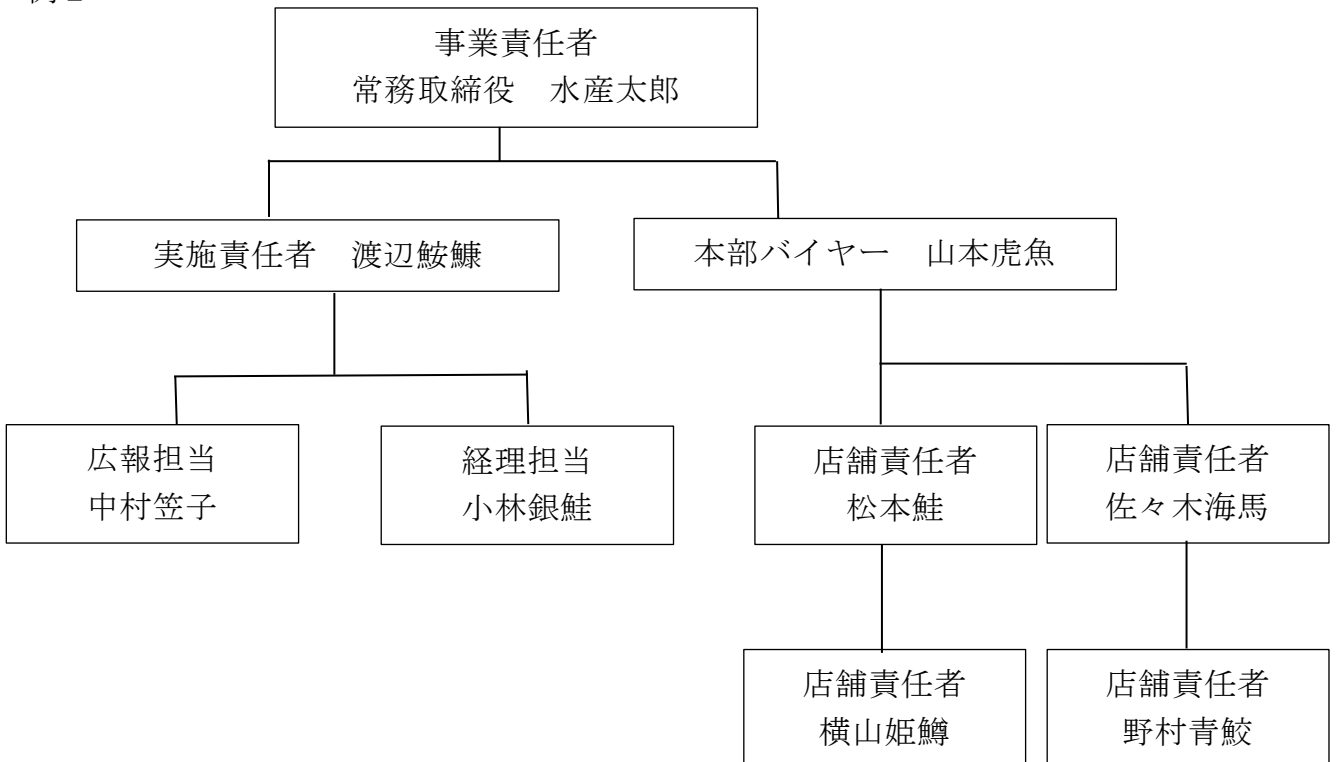
※別紙での記入も可

(例)

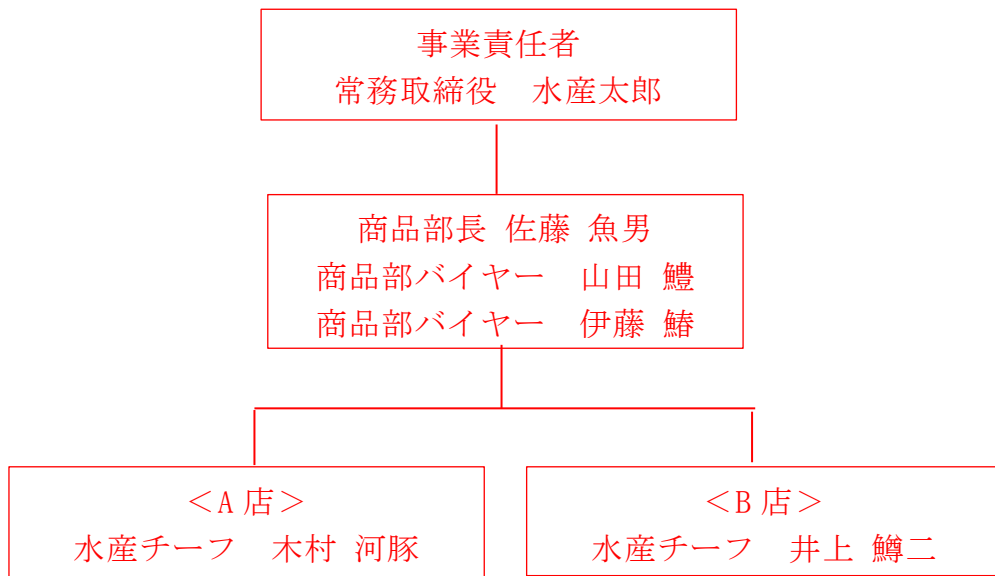
例 1



例 2



【体制図記入欄】



第3 取組事業実施予定店舗の状況

■ 申請店舗数 3 店舗

実施店舗を全てご記入ください。

| 店舗名 | 店舗住所 | 店舗全体 概算月商 (万円) | 水産物 売場 概算月商 (万円) | 水産物 売場 面積 (㎡) | 当該事業に 充当する 売場面積 (㎡) |
|-----|--------------|----------------------|---------------------------|------------------------|---------------------------|
| ●●店 | ●●県●●市●●町1-1 | 10000 | 1500 | 150 | 30 |
| ■■店 | ■■県■■市■■町2-2 | 7000 | 1000 | 120 | 20 |
| ▽▽店 | ▽▽県▽▽市▽▽町3-3 | 12000 | 1200 | 170 | 50 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

※事業実施予定のすべての店舗をご記入ください。

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

第4 助成金の申請額

本助成金に申請する予定となっている経費を以下にご記入ください。

※申請できる経費は税抜金額となります。

詳細につきましては、募集要項の『消費税の取扱いに関する注意事項』をご確認ください。

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

※金額・総額は以下の例のように全て数字でご記載ください。

例) 100,000 円

想定される経費について
詳細にご記入ください。

| 助成対象経費 | 経費の内容 | 経費の金額 (税抜) | 経費の総額 (税抜) |
|--|---|---------------|---------------|
| ① 旅費 (産地訪問) | バイヤーによる産地訪問 (対象産地6県1回) 宿泊交通費 100,000円×6回 | 600,000円 | 600,000円 |
| ② 店頭情報発信費 | B3チラシ制作・折込費 8回分 | 2,800,000円 | 4,050,000円 |
| 1) 広告宣伝費 | 試食販売用商品費用 (仕入200万円分の10%相当) | 200,000円 | |
| 2) 販促のための資材作成費 3) 水産物の調達費用 (商品代金を除く) | マグロ解体ショーイベント B2ポスター制作費 20枚 | 50,000円 | |

〈目標数値以外で本事業で目指す成果があればご記載ください〉

- ① 今回の取り組みを通じて、各県から継続的に取り扱える商品と、その調達ルートを確認したい。
 - 6 県それぞれごとに 1 アイテム以上の継続販売商品を選定（6 アイテム以上）。
 - 新たな東北地方の仕入れ先水産加工事業者等の開拓 5 件以上。
- ② 消費者の産地理解の促進

■成果目標の検証方法

※どのような手法で検証をするのか具体的にご記載ください。

仕入目標額については、仕入伝票の金額の合算値で測定する。また、消費者の産地理解の促進については、店頭でアンケートを行い、産地理解状況を確認する（20 人以上へアンケートを実施予定）。

継続取扱商品については、事業実施後、バイヤーが継続販売商品のリストを作成するほか、仕入れ先業者との契約締結件数をカウントする（事業終了後 1 か月後に検証を実施）。

■取組実施後の波及効果

消費者への産地理解を促進し、継続して商品を取り扱うことで対象地域の水産物を安定的に供給できる仕組みを構築する。それによって、事業実施後も 1 店舗あたり年間 50～100 万円／月の対象地域の水産物の販売を継続する。

第6 取組事業実施スケジュール

※キャンペーン期間前後も含めて、全体の事業スケジュールを記載してください。

| 実施時期 | 実施内容 |
|----------|--|
| 2024年7月 | <ul style="list-style-type: none">・7/15-16 産地訪問（青森県）・7/25-26 産地訪問（岩手県） |
| 2024年8月 | <ul style="list-style-type: none">・8/3-4 産地訪問（宮城県）・8/9-10 産地訪問（福島県）・8月末より冷蔵ケースレンタル開始 |
| 2024年9月 | <ul style="list-style-type: none">・9/1、9/22 折込チラシにて岩手・福島フェア告知・9/2～9/30 岩手・福島フェア開催・9/3-4 産地訪問（茨城県）・9/26-27 産地訪問（千葉県） |
| 2024年10月 | <ul style="list-style-type: none">・10/1～10/31 青森フェア開催・10/6、10/20 折込チラシにて青森フェア告知・10/22 マグロの解体ショーイベント実施 |
| 2024年11月 | <ul style="list-style-type: none">・11/1～11/30 宮城フェア開催・11/3、11/17 折込チラシにて宮城フェア告知 |
| 2024年12月 | <ul style="list-style-type: none">・12/1～12/17 千葉・茨城フェア開催・12/1、12/15 折込チラシにて千葉・茨城フェア告知・12/19～実施報告書作成 |
| 2025年1月 | <ul style="list-style-type: none">・1/12 実施報告書提出 |

第7 昨年度実施事業実績

※昨年度採択事業者のみ

| 昨年度仕入れ目標額 | 昨年度仕入れ実績額 |
|-------------|-------------|
| 6,000,000 円 | 3,600,000 円 |

| 昨年度助成申請額 | 昨年度助成交付額 |
|-------------|-------------|
| 3,000,000 円 | 2,100,000 円 |

■昨年度取組事業の課題点

※具体例を交えてご記載ください。

- ・時化による不漁に対応できず、仕入れ額が目標額の60%にとどまってしまった。また、仕入先が宮城県に偏ってしまった。
- ・冷凍加工費を計上していたものの、思ったよりも仕入れ数が少なく、使用しなかったため、助成交付額が申請額の70%となってしまった。

■上記課題に対する今年度取組での改善案

- ・あらかじめ複数の魚種の仕入れを想定しておく。万が一仕入れの目処が立たなくなった場合、すぐに事務局に相談の上、代替品を探す。また、水産加工品をうまく活用し、全県からまんべんなく仕入れを行えるよう調整する。
- ・今年度は冷凍加工費を減らし、その分CMを作成するなど広告宣伝費を増やす。